



【学習目標】

- 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようになる。
- 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。
- 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「国語六 創造」	(光村図書)
	「小学書写六年」	(光村図書)
副教材	漢字ドリル 漢字らくらくノート	(新学社)
	書写ノート	(新学社)
	よむYOMUワークシート	(読売新聞社)

持ち物		
教科書	ノート	漢字ドリル
漢字らくらくノート	国語辞典	漢字辞典
習字道具	筆箱 下敷き	タブレット

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことに印をしたり、わからない言葉を調べる等予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】(☆は書写) しよしゃ

ぜん 期 前	こう 期 後
<p>○帰^{かえ}り道^{みち}</p> <p>○聞^{かん}いて、考^{かんが}えを深^{ふか}めよう</p> <p>○笑^{わら}うから楽^{たの}しい/時^{とけい}計^じの時^{じかん}間^{ころ}と心^{こころ}の時^{じかん}間^{かん}</p> <p>○たのしみは</p> <p>○デジ^でタル機^き器^きと私^{わたし}たち</p> <p>○やまなし/イ^いーハ^はト^とブ^ぶの夢^{ゆめ}</p> <p>☆用具^{ようぐ}の準^{じゆん}備^び/用具^{ようぐ}の片^{かた}付^{つけ}け/書^かく時^{とき}の姿^{しせい}勢^{せい}</p> <p>☆筆^{ふで}の持^もち方^{かた}/タブ^{たぶ}レ^れット^とを活^{かつ}用^{よう}しよう</p> <p>☆部^ぶ分^{ぶん}の組^くみ立^たて方^{かた}①</p> <p>(三^{みつ}の部^ぶ分^{ぶん})「湖^{みずうみ}」「街^{まち}角^{かど}」</p> <p>☆部^ぶ分^{ぶん}の組^くみ立^たて方^{かた}②</p> <p>☆点^{てん}画^{かく}のつな^なが^がり^りと読^よみ^みや^やす^すさ「ひま^{ひま}わ^わり^り」</p> <p>☆筆^{ひつじゆん}順^{じゆん}と点^{てん}画^{かく}のつな^なが^がり^り「友^{ゆう}情^{じゆう}」</p> <p>☆用^{よう}紙^しにあ^あつた文^{もん}字^じの大^{おほ}き^きさ^さと配^{はい}列^{れつ}「名^な月^{げつ}や…」</p> <p>☆伝^{つた}える^るて、ど^どう^うい^いう^うこ^こと^と?</p>	<p>○み^みん^んな^なて楽^{たの}しく過^すご^ごす^すた^ために/伝^{つた}え^えに^にく^くい^いこ^こと^とを^を伝^{つた}える</p> <p>☆書^{しよ}写^{しゃ}ブ^ぶック</p> <p>4.『鳥^{ちようじゆう}獣^{じゆう}戯^ぎ画^が』を^を読^よむ</p> <p>○発^{はつ}見^{けん}、日^に本^{ほん}文^{ぶん}化^かのみ^みり^りよ^よく</p> <p>○ぼ^ぼく^くのブ^ぶック^く・ウ^うー^ーマ^まン</p> <p>○お^おす^すす^すめ^めパ^ぱン^んフ^ふレ^れット^とを^を作^{つく}ら^らう</p> <p>○「考^{かんが}え^える^る」と^とは</p> <p>○大^{たい}切^{せつ}に^にし^した^たい^い言^{こと}葉^ば</p> <p>○今^{いま}、私^{わたし}は、ぼ^ぼく^くは</p> <p>○海^{うみ}の命^{いのち}</p> <p>○卒^{そつぎょう}業^{ぎょう}す^する^るみ^みな^なさ^さん^んへ</p> <p>1年^{ねんせい}生^{せい} 横^{よこ}書^がき^かの^か書^かき^か方^{かた}</p> <p>2年^{ねんせい}生^{せい} げ^{げん}こ^{こう}う^う用^{よう}紙^しの^の使^{つか}い^い方^{かた}</p> <p>3年^{ねんせい}生^{せい} て^てが^がみ^みか^かの^の書^かき^か方^{かた}</p> <p>4年^{ねんせい}生^{せい} は^はが^がき^きの^の表^{おもて}書^がき</p> <p>5年^{ねんせい}生^{せい} 新^{しん}聞^{ぶん}の^の書^かき^か方^{かた}の^の工^く夫^{ふう}</p> <p>6年^{ねんせい}生^{せい} ポ^ぽス^すター^たー^たを^を作^{つく}る^る時^{とき}の^の工^く夫^{ふう}</p> <p>☆書^かき^き初^そめ^め「感^{かん}謝^{しゃ}」</p> <p>☆六^{ろく}年^{ねん}生^{せい}の^のま^まと^とめ^め①②「旅^{たび}立^だち^ちの^の朝^{あさ}」</p> <p>☆今^{いま}の^の思^{おも}い^いを^を書^かき^き残^{のこ}そ^う</p>

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

	ひょうか かんてん 評価の観点	ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
<p>・知^ち識^し</p> <p>言葉^{ことば}の働^{はたら}き^きや使^{つか}い^い方^{かた}など^{など}日^{にち}常^{じょう}生^{せい}活^{かつ}に^に必^{ひつ}要^{よう}な^な国^{こく}語^ごの^の知^ち識^しや^や</p> <p>技^ぎ能^{のう}を^を身^みに^に付^つけ^けて^てい^いる^る。</p>	<p>ノート 漢^{かん}字^じら^らく^くら^らく^くノ^ノート 漢^{かん}字^じドリ^リル 単^{たん}元^{げん}テ^テス^スト</p>	
<p>・技^ぎ能^{のう}</p> <p>大^{おほ}き^きさ^さや配^{はい}列^{れつ}、点^{てん}画^{かく}のつな^なが^がり^りなど^{など}を^を意^い識^しし^しな^なが^がら^ら、形^{かたち}を^を</p> <p>整^{ととの}え^えて^て文^{もん}字^じを^を書^かい^いて^てい^いる^る。</p>	<p>書^{しよ}写^{しゃ}の^の作^{さく}品^{ひん} (毛^{もう}筆^{ひつ}・硬^{こう}筆^{ひつ}) ノ^ノート 漢^{かん}字^じドリ^リル 漢^{かん}字^じら^らく^くら^らく^くノ^ノート</p>	
<p>・思^し考^{こう}</p> <p>「話^{はな}す^すこ^こと^と・聞^きく^くこ^こと^と」、「書^かく^くこ^こと^と」、「読^よむ^むこ^こと^と」の^の各^{かく}領^{りやう}域^{いき}に^にお^おい^いて^て、筋^{すじ}道^{みち}</p> <p>立^たて^てて^て考^{かんが}え^える^る力^{ちから}や^や豊^{ゆた}かに^に感^{かん}じ^じた^たり^り想^{そう}像^{ざう}し^した^たり^りす^する^る力^{ちから}を^を身^みに^に付^つけ^けて^てい^いる^る。</p>	<p>発^{はつ}言^{げん}・発^{はつ}表^{ひょう} 授^{じゆ}業^{ぎょう}の^の様^{よう}子^す ス^すピ^ぴー^ーチ 音^{おん}読^{どく} 音^{おん}読^{どく}テ^テス^スト ノ^ノート</p>	
<p>・表^{ひょう}現^{げん}</p> <p>判^{はん}断^{だん}</p> <p>人^{ひと}と^との^の関^かわ^わり^りの^の中^{なか}で^で伝^{つた}え^え合^あう^う力^{ちから}を^を高^{たか}め^め、自^じ分^{ぶん}の^の思^{おも}い^いや^や考^{かんが}え^えを^を広^{ひろ}げ^げ、そ^そ</p> <p>れ^れら^らを^を表^{ひょう}現^{げん}し^して^てい^いる^る。</p>	<p>発^{はつ}言^{げん}・発^{はつ}表^{ひょう} 授^{じゆ}業^{ぎょう}の^の様^{よう}子^す 単^{たん}元^{げん}テ^テス^スト(聞^きく^くテ^テス^スト) ノ^ノート 作^{さく}文^{ぶん} ふ^ふり^り返^{かえ}り</p>	

主体的に学習に取り組む態度

言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、思いや考えを伝え合おうとしている。

発言・発表 授業の様子 朝の読書 スピーチ 作文 振り返り ノート 自主学習